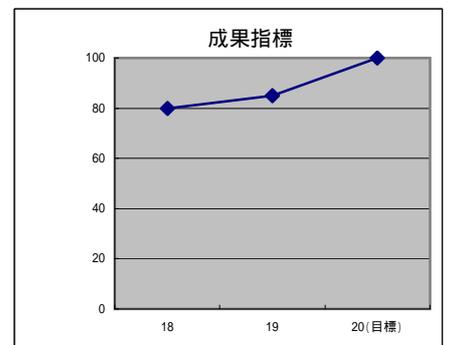
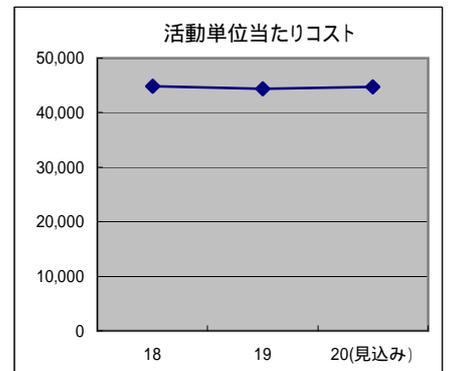


事務事業名		不登校児童・生徒適応指導事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	10	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
					事業	8	不登校児童・生徒適応指導
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	作成部署	教育委員会事務局学校教育室学校教育課		
	施策(節)	2	学校教育	連絡先	072 958 1111 内線 4162		
	施策の方向	(1)	義務教育の充実	関連する計画等			

事業の目的  
 対象(誰を・何を)  
 市内小・中学校在学中の不登校状態にある児童生徒ならびに問題を抱える児童生徒  
 意図(どういう状態にしたいのか)  
 適応指導教室での活動を通じて学校復帰を図る。  
 事業の内容  
 児童生徒の個別の事情に応じた指導を行い、原籍校への復帰を図る。教育相談のためのカウンセラーを配置するとともに、学生ボランティアを活用した指導を行う。市内各校からの教育相談を受け、適切な指導方針を策定する。進路支援選択事業の特別支援教育の相談窓口としての機能を果たす。  
 開校日: 月・火・木・金 時間: 10時~15時 場所: 教育研究所(リックはびきの)

根拠法令等							
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 2 年	月開始	<input type="checkbox"/> 明確にはわからない	終了年度	平成	年度
事業開始時からの状況変化	不登校児童生徒の減少、児童虐待等社会情勢の激変による不登校要因の深刻化						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 補助金・助成金	<input type="checkbox"/> その他( )		
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称			委託内容		
	<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	
事業費【1】	(千円)	1,699	1,585	1,710	
人件費【2】	(千円)	7,950	7,950	7,950	
職員数	正規職員	0.65 人	0.65 人	0.65 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
	臨時職員	0.05 人	0.05 人	0.05 人	
	超過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		(千円)	9,649	9,535	9,660
財源内訳	国費	(千円)			
	府費	(千円)	700	700	
	市債	(千円)			
	その他(手数料・使用料等)	(千円)			
	一般財源	(千円)	8,949	8,835	9,660
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	18年度	19年度	20年度(目標)
開室日数	日	215	215	216	
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)			44,879 円	44,349 円	44,722 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)			80 円	79 円	81 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度
			目標	実績	目標	実績	目標
成果指標	引きこもり回復率(%)	引きこもり状態からの回復率	100	80	100	85	100
	(式)				達成率(%)	85.0%	
成果指標	(式)				達成率(%)		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学校や友人との関係に適應できない児童生徒が増加し、適應指導教室へのニーズは年々高まりを見せている。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	府費負担教職員を最大限活用しながら、最小限のスタッフと学生ボランティアによって効率的に運営しているところである。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	セーフティーネットとしての役割を担っている。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	学生ボランティアが活動の中心となっており、これらボランティアの確保が大きな課題となっている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	過去3年間で不登校児童生徒は確実の減少しているが、
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	
	<p>今現在、学生ボランティアを活用し、効果的、効率的に対応しているが、学生ボランティアの確保は難しい。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>現在のスタッフは、府費負担の嘱託と教員1名、学生ボランティアが運営の中心であり、市費の職員は嘱託員1名のみである。今後府費嘱託員は退職しその後の補充は考えられないため、市職員の充実を図る必要がある。</p>	